



4月9日（月）12:00~13:00  
太刀川記念館3F 多目的ホール  
（軽食・ドリンク付）

2018年度 物理学科新入生歓迎談話会

※ 在学生の参加も歓迎

# 宇宙に何が在るのか？

談話会後に軽食を食べながらの  
懇親会を実施します。  
ぜひご参加ください。

- 原子分子スケールで探る宇宙の物質進化 -

講演者：中野 祐司 准教授（立教大学理学部物理学科）

宇宙誕生 - Big Bang - の約38万年後に水素原子が作られてから、星・惑星や生命の誕生に至るまで、物質はどのように進化してきたのでしょうか。またこの先どのような未来が待っているのでしょうか。近年の望遠鏡の驚異的な感度と視力によって、様々な物質が銀河系内外で発見されていますが、このような物質がいつ、どのようにして生まれ、どのように振る舞うのか - そこには数多くの謎が隠されています。立教大学では、最新の実験技術を用いて物質の反応を実験室に再現し、直接「目で見て」調べることに挑戦しています。

マイクロなスケールで見た宇宙の物質進化の過程と、最新の研究内容について、皆さんが大学で学ぶ物理と関連付けながら、分かりやすく解説します。

談話会幹事：中野（[nakano@rikkyo.ac.jp](mailto:nakano@rikkyo.ac.jp)）